

令和6年度 鎌田地区自治振興協議会提案書

▶提案は1つの提案書につき、1提案とします。
 ▶同一場所等において提案が複数になる場合、提案件数分の提案書を提出願います。

地区No.	
-------	--

団体名	御山越町内会	代表者	幕田由美子
住所	福島市丸子字御山越9-3	TEL	533 - 6467

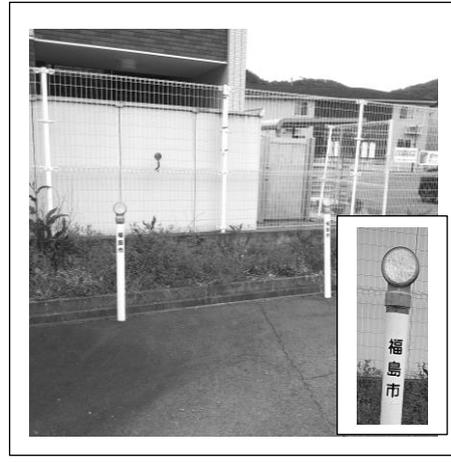
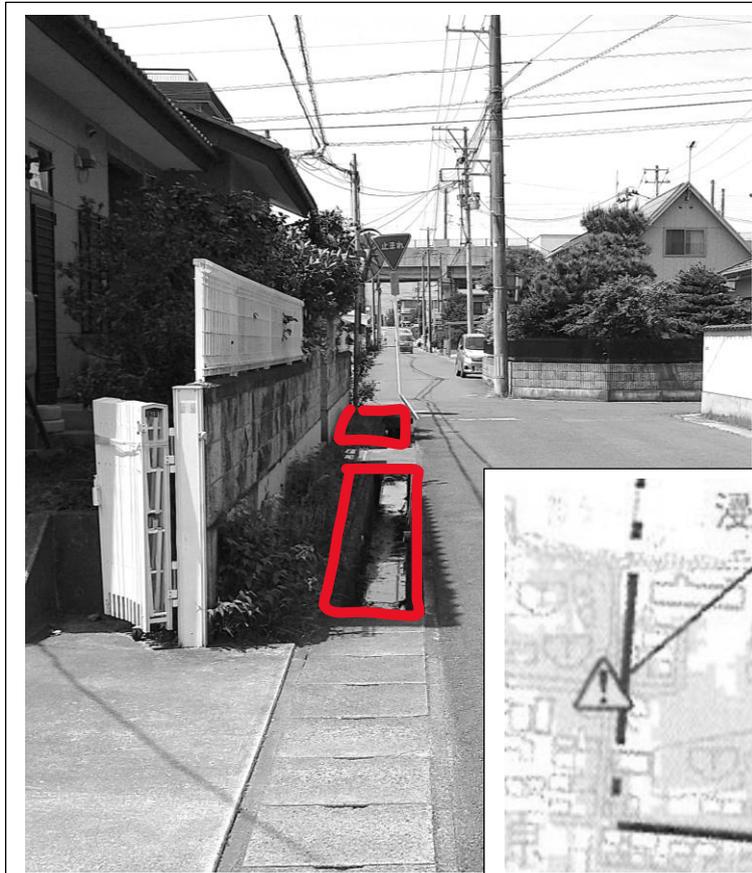
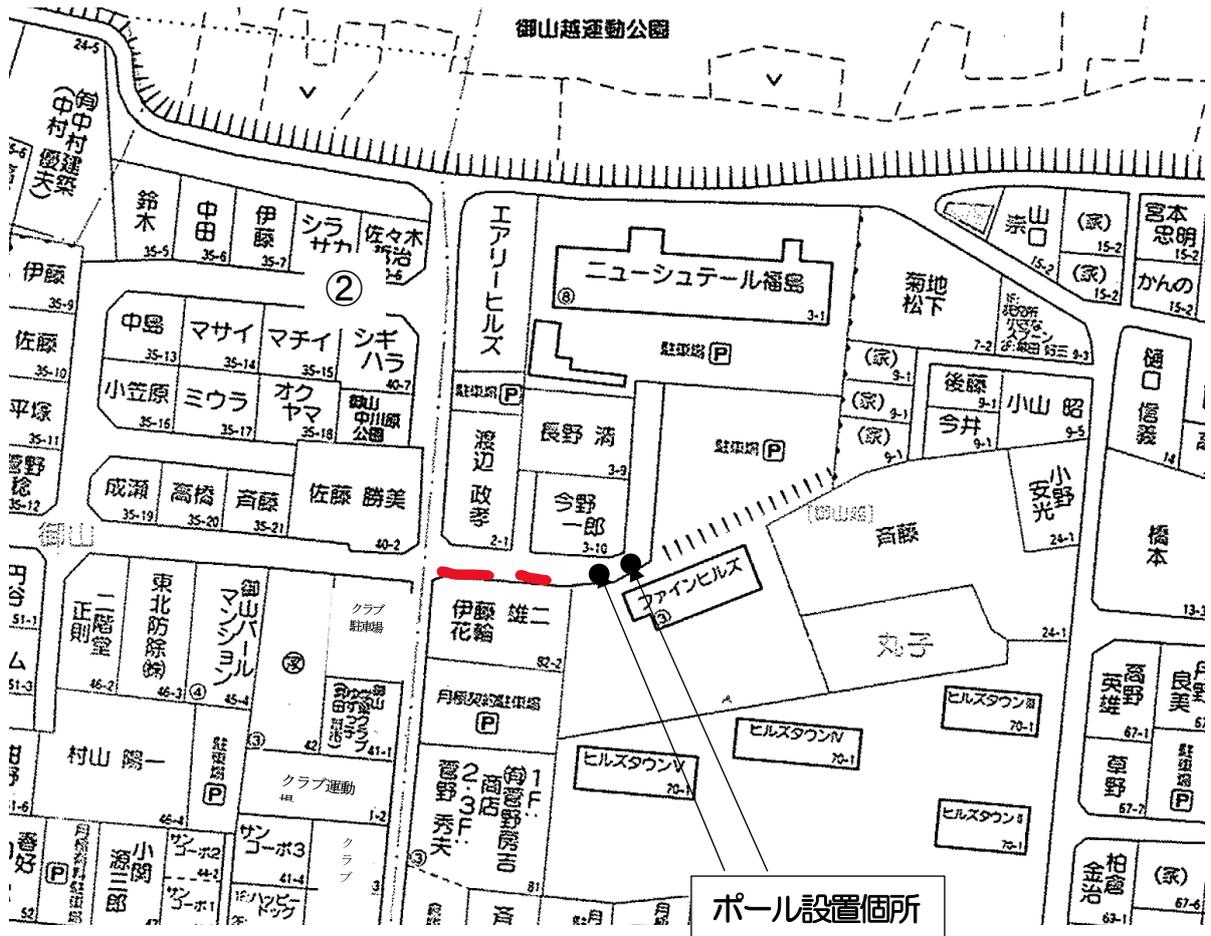
件名	交通安全対策（側溝の蓋かけ等）について <div style="text-align: right;">新規・継続（平成・令和 年度～）</div>		
提案箇所	福島市丸子字御山越地内82-2地先		
路線（河川）名	法定外公共物 <small>路線・河川が複数になる場合、代表路線（河川）について記入願います。（例：市道〇〇線助〇路線）</small>		
道路形状	延長	m 幅員	m 深さ m

提案内容	<p>提案内容（略図は裏面に記入）</p> <p>提案する側溝は、御山字三本松地内のヤマダデンキ付近から国道13号線の地中を通り御山字中川原地内を経由して、丸子字御山越地内で一級河川松川に流入する側溝です。本提案は、平成30年度提出しましたが、貴市からは、当該箇所は法定外公共物であり「縦断的な蓋掛けは維持管理に支障があるため実施困難です。なお生活道路としての利用や安全確保に対しては市道認定等による検討をお願いします。」との回答をいただいております。また、令和3年度提案に対しては、「市道ではないことから実施困難です。」との回答を得ております。しかし、当該道路は、市道認定要件を満たさない行き止まり道路ですが、戸建住宅4戸とマンション・アパート60余世帯が日常的に利用する生活道路で、御山小学校の通学路、放課後児童クラブに隣接した場所にあります。また、当該箇所は、福島市土砂災害ハザードマップでは、「浸水注意（避難時に注意が必要な場所）」とされております。令和5年8月6日、1時間降雨50mmを超えた際は、道路冠水により、側溝との境界がわからず郵便配達車が脱輪しかけたとの事例の報告も受けております。</p> <p>本提案は、平穏安寧な生活を継続していくための喫緊の課題であり、昨今の事象に鑑み再度提案するものです。また、当該提案箇所奥の側溝蓋がない箇所には、転落防止のポールが2基設置されている等に鑑み、本件は、維持管理より人命を優先すべき課題と史料されます。</p> <p>なお、回答票の担当課は、道路保全課となっております。</p>		
	関係者の同意	有 ・ 無	

【事務局使用欄】

項目区分		整理 No	
過年度地区 No.	平成・令和	年度 No.	

位置図【該当箇所を朱書き願います】



福島市土砂災害ハザードマップ 5-1